単 元 名	Warm-up　　A Speech and a Game	配当時間	2～5時間
単元の目標	(1) Show and Tellの方法で見せたいものを紹介したり，20 Questionsのゲームに参加しようとする。 (2) Show and Tellや20 Questionsのゲームに取り組むことができる。 (3) 由美のスピーチやマークの出題についてのやりとりを理解できる。 (4) Show and Tellや 20 Questionsのゲームの進め方を理解する。		

☆本単元では，自分の見せたいものをShow and Tellのスピーチや 20 Questionsのゲームを通して，既習の英語で，発表や説明をする力を育てたい。

①★Show and Tell(1) 由美の見せたいものについて知り，自分のスピーチを考える。 友達に見せたいものについて発表してみよう。 評身に付いている英語力を駆使して，見せたいものを積極的に表現しようとする。（発表，観察） ② Show and Tell(2) 自分の作った紹介文を学級で発表する。 ③★20 Questions(1) ゲームを通して，マークの見せたいものについて知り，ゲームの問題づくりに取り組む。 20 Questionsのゲームを楽しもう。 評身に付いている英語力を駆使して，積極的にゲームに参加しようとする。（発表，観察） ④ 20 Questions(2) 20 Questionsのゲームに取り組む。 ⑤ **単元のまとめ** 学習事項をまとめ，単元テストに取り組む。	①・本文の口頭導入 ・文章づくりのアドバイス ②・発表された紹介文へのコメント ・発表の時の態度などについてのアドバイス ③・本文の口頭導入 ・問題づくりへのアドバイス ・自作問題の提示 ④・出題やヒントへのコメント ・ゲームへの参加 ⑤・リスニング問題の提示

o①では，さまざまな例を示しながら，教科書を参考に，自分の見せたいものについて，見せる物を選ぶ→話を組み立てる→何度も練習するというように準備させる。また，YTについては，次時以降の毎授業冒頭に数人ずつ発表させていくという方法をとってもよい。
o②では，発表の際，大きな声で，ゆっくり，はっきりと話すよう指導する。
o③では，さまざまな例を示しながら，教科書を参考に，出題者は何を当てさせるかを考える→出題者は，ヒントを考えるというように準備をする。また，YTについては，次時以降の毎授業冒頭に数人ずつ出題していくという方法をとってもよい。
o⑤では，単元テストにより，各観点別学習状況評価を行ってもよい。

東京書籍　　http://www.tokyo-shoseki.co.jp/
英語参考（TOSS　LAND)　http://www.tos-land.net/